6. 褥瘡·創傷対策部会

- I. 学術活動
- 1. 学会発表

発表者名	演題	学会名	会場	月日
木俣美津子	排尿ケアチームの病棟看護師に	第27回 日本創傷・	札幌コンベンショ	
西村紀子	対する役割 脳血管疾患を有す	オストミー・	たー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5. 20
北川智美	る2症例の介入内容からの検討	失禁管理学会		
	シンポジウム「WOC 外来の展望			
	病院と地域を結ぶ外来の機能を	第27回 日本創傷・	打幅ラングング	
北川智美	考える」地域から必要とされる	オストミー・	札幌コンベンショ ンセンター	5. 20
	外来に 褥瘡専門外来の10年の	失禁管理学会		
	振り返りとこれから			

【講演】

講演者名	演題 講演会名		会場	月日
木俣美津子	褥瘡ケアについて	滋賀県看護協会 リスタートナース研修	滋賀県看護協会	5. 31 9. 10 2. 6
木俣美津子	排泄管理・排泄ケア	在宅療養を支える 訪問看護師人材育成事業 訪問看護師初任期研修	滋賀県看護協会 訪問看護支援センター	7. 5
西村紀子 木俣美津子	床ずれ防止関連用具	滋賀県福祉用具 プランナー研修	滋賀県立長寿社会福祉 センター	9. 11

II. 院内諸活動

- 1. 褥瘡管理
- 専従の褥瘡管理者による褥瘡発生のリスクが高い患者に対する予防ケアを推進するための回診を 実施。褥瘡ハイリスクケア加算算定患者数と褥瘡発生数の推移を以下の表1および図1に示す。

図1: 持ち込み褥瘡と院内発生の推移

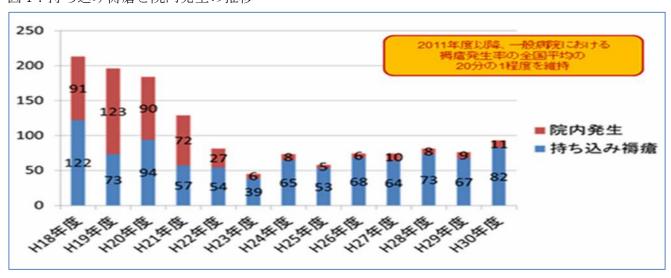


表1: 褥瘡ハイリスクケア加算算定件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10 月	11月	12 月	1月	2月	3 月	合計
算定件数	63	66	73	86	84	68	76	69	75	73	86	84	903

● 既に褥瘡を有する患者に対しては、褥瘡対策チーム(専任医師・専任看護師・専従の褥瘡管理者)と褥瘡・創傷対策部会のメンバー(管理栄養士・理学療法士・薬剤師)による褥瘡回診を毎週 1 回実施し、局所管理方法だけでなく、排泄ケアも含めたケア方法の検討、栄養状態を始めとした全身状態の把握と調整を行っている。褥瘡回診対象患者数を以下の表 2 に示す。

表 2: 褥瘡回診対象患者数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10 月	11月	12月	1月	2月	3 月	合計
新規対象 患者	10	8	5	6	10	4	9	13	7	10	7	5	94
のべ人数	47	30	26	27	29	18	33	38	30	45	32	23	378

2. 褥瘡専門外来における活動

● 毎週水曜日の午後に完全予約制にて、褥瘡を持ちながらも在宅や施設等での生活を継続することができるように形成外科医師と皮膚・排泄ケア認定看護師を中心に、必要時には褥瘡・創傷対策部会のメンバー(管理栄養士・理学療法士・薬剤師)が介入し、局所管理方法だけでなく、排泄ケアも含めたケア方法の検討、栄養状態を始めとした全身状態の把握や調整を行い、褥瘡管理方法の検討を行っている。褥瘡専門外来受診患者数を以下の表3に示す。

表 3: 褥瘡専門外来受診患者数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10 月	11月	12月	1月	2月	3 月	合計
新規対象 患者	2	3	1	1	0	1	0	2	3	3	0	1	17
のべ人数	15	27	13	16	13	10	12	18	16	18	15	15	188

3. 委員会の開催

● 上記の活動を行っていく上で必要な情報および問題点の共有を行うために、月に 1 回メンバーによる褥瘡・創傷対策委員会を開催。各メンバーからの報告や症例カンファレンス、トピックプレゼンテーションを行っている。